

## 一部の企業はシステム投資を活発化 技術者の供給過多は継続

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

### 【システム開発全般について】

全体的にシステム開発プロジェクトは縮小傾向にあります。一部の企業ではシステム投資を積極的に行っているようです。システム投資が積極的な企業には、今回の景気の影響を比較的受けていないといわれている業界の大手企業や、各業界首位の企業などが多いようです。それらの企業は、社内的にも大規模なプロジェクトが進行しているケースも多く、むしろこの景気の低迷の時期に積極的にシステム導入を行うことで、社内の基盤を固めようということを取り組まれているようです。また、社内の基盤システムだけでなく、商用サイトについても大きな規模で構築する企業があると聞いています。

なおシステム開発業界については、新しい会計基準の適用が2009年4月から始まるため、今の時期に社内のシステムを見直す企業も多いようです。

### 【技術者について】

技術者については、引き続き厳しい状況が続いています。特にプログラマー（特に初級プログラマー）やプロジェクトマネージャーの需要は特に低い状況です。システムエンジニアレベルの引き合いは多いのですが、システムエンジニアレベルの技術者数は多いため、引き合いの際に、プロジェクトで使用する技術に関して今まで以上に詳細なスキルを指定することが多いようです。

### 株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

### 【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7855 / E-MAIL：[info@bbbreak.co.jp](mailto:info@bbbreak.co.jp)